

しあわせ

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

高齢者サロン交流会を開催しました！！

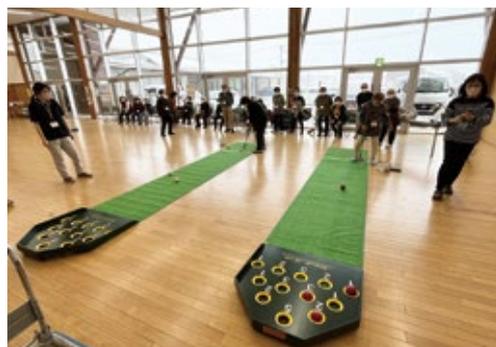
令和7年3月3日に「第2回高齢者サロン交流会」を開催し、19名の方が参加しました。

アイスブレイクとして、チームの親睦を深めるために新聞タワー作りに挑戦！1位になったチームは2メートル近く高いタワーを作りあげました♪

レクリエーションでは、クロリティ・ボッチャ・スカットボールの3種目で競いました。チームはあえて地域を混ぜることで普段はない交流を楽しむことができました。外は雪が降っていましたが、熱い楽しい時間を過ごされたようです。



新聞タワー



スカットボール



クロリティ

高齢者が地域の中で生き生きとした生活ができるよう、高齢者と地域住民とが、生きがい・健康づくり及び社会参加を共に促進することにより、高齢者の孤独感や不安感の解消を図ることを目的とし各地区でサロン活動を行っています。現在19地区で実施しています。

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・ 令和6年度事業報告・決算報告	2
・ 御寄付者紹介・いきいきくらぶ紹介	3
・ 棚倉町民生児童委員協議会活動報告	4
・ しあわせ指定居宅介護支援事業所	5
・ 地域包括支援センター	6
・ 生活支援コーディネーターだより	7
・ ボランティアセンター	8～9
・ お知らせコーナー	10

令和6年度社会福祉法人棚倉町社会福祉協議会 事業報告・決算報告

● 事業報告 ●

● 法人運営事業 ●

- 理事会開催〈6回〉
- 評議員会開催〈4回〉
- 評議員選任・解任委員会〈1回〉
- 監査の実施〈3回〉
- 会員会費〈3,116世帯〉
- 寄附受納〈94件〉

● 地域福祉活動事業 ●

- 地域福祉ネットワーク支援〈1団体〉
- 地域サロン〈19団体206回〉
- 福祉活動団体への支援助成〈2団体〉
- 心配ごと相談事業〈73件〉
- 福祉バス運行事業〈18件〉
- 奨学金給付事業〈7名〉
- 生きがい活動支援通所事業〈利用者延1,659名〉
・はつらつくらぶ〈10回開催 参加者延39名〉
- ボランティアセンター事業〈活動人員372名〉

● 資金貸付事業 ●

- 生活福祉資金貸付事業〈利用件数6件〉

● 共同募金配分金事業 ●

- ・福祉団体への助成〈9団体〉
- ・歳末たすけあい配分金贈呈〈45世帯・9施設〉
- ・重度心身障害者自動車燃料助成〈10名〉
- ・車椅子修理〈3台分〉
- ・サマーショートボランティアスクール〈16名〉
- ・ボランティア保険加入〈13団体114名〉
- ・社協広報発行〈年4回〉
- ・ひとり暮らし高齢者火災報知器貸与事業〈利用者44名〉
- ・地域サロン〈19行政区〉
- ・高齢者交流会〈22名〉
- ・高齢者サロン交流会〈19名〉
- ・防災セミナー〈47名〉

● 福祉サービス利用援助事業 ●

- 福祉サービスの利用援助
 - 日常的金銭管理サービス
 - 書類等の預かりサービス
- 〔利用者19名 支援回数270回〕

● 居宅介護支援事業 ●

- 介護サービス計画作成及び管理業務
〈利用件数延1,625件〉
- 介護認定調査〈新規6件〉

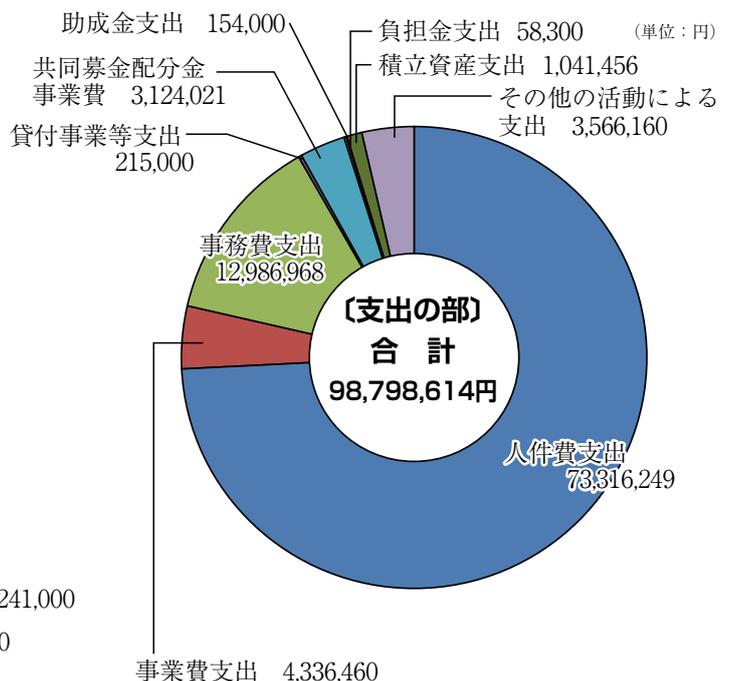
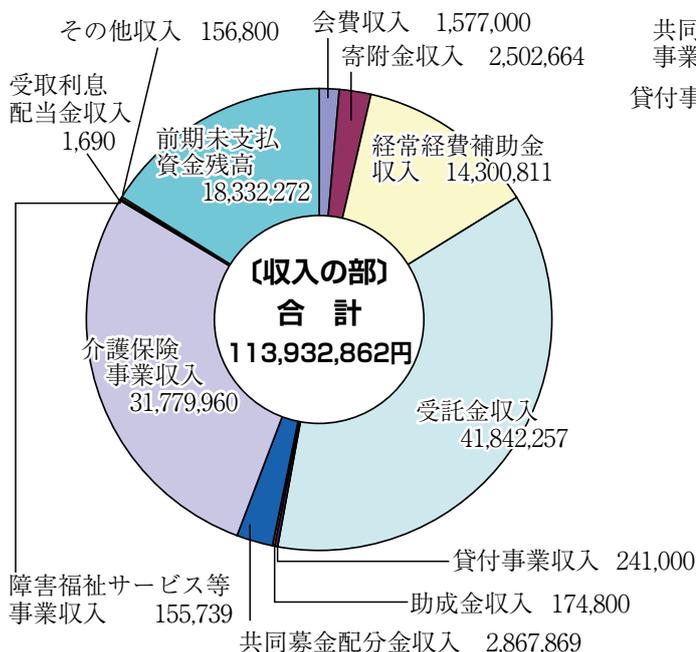
● 地域包括支援センター事業 ●

- 介護予防ケアマネジメント業務〈403件〉
- 指定介護予防支援〈883件〉
- 総合相談支援業務・権利擁護業務〈1,509件〉
- 介護認定調査〈4件 新規3件 継続1件〉
- ケアマネ会議〈12回〉
- 包括ケア会議〈2回〉
- 認知症カフェ開催〈5回〉
- 家族介護教室〈2回〉
- 認知症サポーター養成講座〈5回〉
- 家族介護者交流会〈1回〉
- 映画上映会〈1回〉
- 亀楽の会〈12回〉
- 生活支援体制整備事業
 - ・地域サロン
 - ・買い物支援ツアー〈16回〉
 - ・協議体（ひなたぼっこ）定例会〈6回〉
 - ・コミュニティカフェ〈2回〉
 - ・有償ボランティア（たなちゃんお助け隊）養成講座〈2回〉
 - ・有償ボランティア利用者〈31名〉
 - ・有償ボランティア活動者〈18名〉
 - ・有償ボランティア活動実績〈1,383回〉

● 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ●

- 赤い羽根共同募金 目標額1,949,000円
実績額1,829,339円
- 歳末たすけあい募金 目標額2,086,000円
実績額2,125,819円

● 一般会計資金収支決算報告 ●



ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。(令和7年3月17日～令和7年6月16日)

【御遺志金】

氏名	摘要	地区	氏名	摘要	地区
鈴木 達也 様	故 鈴木 静子 様	富岡	鈴木 克治 様	故 鈴木 千恵 様	板橋
武藤 真紀 様	故 武藤 次夫 様	寺山	吉田 賢一 様	故 吉田ミヨシ 様	宮下
塩田喜代美 様	故 塩田 實 様	福井	稲川 洋 様	故 稲川 ヌイ 様	小菅生
佐藤 文雄 様	故 佐藤 芳雄 様	中山本	高宮 浩寿 様	故 高宮 卷子 様	山田
鈴木 剛 様	故 鈴木 玉子 様	金沢内	矢田部 明 様	故 矢田部貞子 様	城跡
佐川 雄一 様	故 佐川 文子 様	水白田	佐藤 拓也 様	故 佐藤 良子 様	埼玉県
佐川 浩俊 様	故 佐川 京子 様	丸内	沼田 耕治 様	故 沼田 恭男 様	上手沢
稲川亜由美 様	故 稲川 清一 様	小菅生	小林 和司 様	故 小林 幸男 様	鉄炮町
後藤 昌弘 様	故 後藤ミヨ子 様	逆川	近藤 浩一 様	故 近藤 幸男 様	堤
佐川 潮 様	故 佐川ふくよ 様	郡山市	近藤 雄二 様	故 近藤みち子 様	仁公儀
松本 光一 様	故 松本 光子 様	丸内	山田 芳則 様	故 山田 敏子 様	観音向

いきいきくらぶに参加してみませんか？

棚倉町からの委託を受け、高齢者の皆さんの健康と生きがいづくりを目的に『いきいきくらぶ(デイサービス)』を実施しています。

参加者の皆さんと交流をはかり、脳の活性化のためのレクリエーション等を実施しています。

いつまでも元気で自分らしい生活を送るために、参加してみませんか？

○開催日：週一回(毎週火曜日、水曜日、木曜日のいずれか)送迎付き

○対象者：①基本チェックリストで閉じこもりの予防・認知症の予防

うつ予防が必要となった方

②65歳以上の一人暮らしの方及び日中独居の方

③介護認定を受けたが、非該当だった方

○利用負担金：利用者負担金 1回あたり700円

○負担金内容：昼食代及び菓子代として1回あたり500円・・・当日持参

利用料として町へ1回あたり200円・・・翌月支払い



レクリエーションの様子



レクダンス鑑賞



カレンダー作成



たなぐら語りの会による昔話

〔お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 ☎33-2623〕

令和6年度棚倉町民生児童委員協議会活動

民生委員41名、主任児童委員4名の45名体制で、高齢者や児童等で支援を必要な人に対して常に住民の立場に立った相談・支援・見守り活動をこの1年間実施しました。

【活動記録集計表】

相談・支援件数	内容別	項目	合計
		在宅福祉	10
		介護保険	3
		健康・保健医療	1
		子育て・母子保健	0
		子どもの地域生活	3
		子どもの教育・学校生活	6
		生活費	12
		年金・保険	1
		仕事	59
		家族関係	2
		住居	3
		生活環境	20
		日常的な支援	37
		その他	90
計	247		

分野別	項目	合計
	高齢者に関すること	140
	障がい者に関すること	0
	子どもに関すること	10
	その他	97
	計	247
その他の活動件数	調査・実態把握	155
	行事・事業・会議への参加・協力	550
	地域福祉活動・自主活動	217
	民児協運営・研修	621
	証明事務	19
	要保護児童の発見の通告・仲介	5

民生委員・児童委員には法による守秘義務があります。相談内容が他の人に伝わることはありません。安心してご相談ください。

民生児童委員は、**住民の立場に立ってまちの福祉を担うボランティア**です。

担当する地域に暮らす**身近な相談相手**として、地域住民からの生活上の心配ごとや困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そしてその課題が解決できるよう、必要な支援への**「つなぎ役」**になります。

また、地域の見守り役として、定期的な訪問などを通じて、高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行っています。子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員も活動しています。

◎民生児童委員の日 活動強化週間◎

全国民生児童委員連合会では、毎年5月12日の民生児童委員の日から一週間を「民生児童委員の日活動強化週間」と定めております。棚倉町では5月18日、ヨークベニマル棚倉店、TAIRAYA棚倉店にて棚倉警察署の皆さんのなすまし詐欺啓発運動と一緒に民生児童委員PR活動（蛍光ペン、ポケットティッシュ、チラシ等配布）を行いました。



ヨークベニマル棚倉店



TAIRAYA棚倉店



しあわせ指定居宅介護支援事業所



～しあわせ指定居宅介護支援事業所を紹介します～

みなさんは、ケアマネジャー（介護支援専門員）をご存知ですか？

ケアマネジャーは、介護が必要な方やその家族からの相談を受け、介護サービス等の利用につなげるお手伝いをする専門職です。ご本人の暮らしを支える「ケアプラン（介護サービス計画）」を作成し、関係機関と連携しながら支援を行います。

しあわせ指定居宅介護支援事業所では、地域に暮らすみなさまが、住み慣れたご自宅で安心して過ごせるよう、4名のケアマネジャーが日々活動しています。

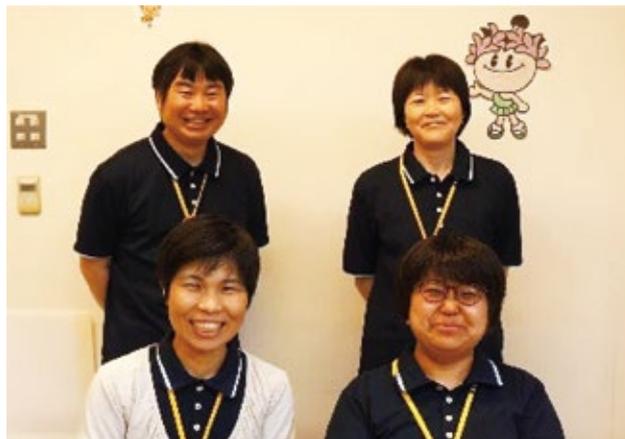
「介護が必要かもしれないけど、どこに相談すればよいかわからない」

「介護保険の申請手続きってどうするの？」

そんな時、まずはお気軽にご相談ください。

ケアプランの作成や介護に関するご相談には費用はかかりません。

住民のみなさまの『その人らしい暮らし』を一緒に考え、支えていくのが私たちの役目です。どうぞ、お気軽にお問合せください。



- 【事業所名】** しあわせ指定居宅介護支援事業所
- 【所在地】** 棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
棚倉町保健福祉センター 棚倉町社会福祉協議会内
- 【対象】** 要介護認定を受けた方、およびそのご家族等
- 【実施地域】** 棚倉町、塙町、矢祭町、鮫川村、白河市、浅川町
※令和7年4月から白河市、浅川町を追加しました
- 【電話番号】** 0247-33-2623
- 【受付時間】** 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
(※休業日：土日、祝祭日、年末年始)
- 【担当者】** 江戸・安久津・西牧・土屋

こんにちは！

地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811

※休日や夜間も電話転送により対応しています。



『成年後見制度』についてご存じですか？ Vol.4

今回は、成年後見制度を利用すると、具体的にどのような支援が行われるかについて解説していきます。

支援の内容は大きく「財産管理」と「身上保護」の二つに分けられます。

財産管理

本人の預貯金の管理、不動産などの処分、遺産分割など財産に関する契約などについての助言や支援

身上保護

介護・福祉サービスの利用や医療・福祉施設の入退所の手続き、費用の支払い、日常生活に関わる契約などの支援



選任された成年後見人等(保佐人、補助人)は次の権限をもって支援を行います。

代理権

本人に代わって財産管理や契約など法律行為を行える権限

同意権

本人が契約などの法律行為を行う場合に、後見人等の同意が必要であるという権限

取消権

後見人等の同意がないまま、本人が法律行為を行った場合に取り消せる権限

☆成年後見制度のご相談については、地域包括支援センターまでお問合せください。

～緊急連絡カードのご紹介～



棚倉町では高齢者福祉サービスとして、緊急連絡カードの作成をしています。緊急時や災害時など、もしもに備えるため、かかりつけ医や親族、関係機関等の連絡先を記入したカードを専用の筒へ入れ、冷蔵庫へ保管しておきます。救急隊や発見者が冷蔵庫を開けて、緊急連絡カードを取り出し確認することで早めの対応に役立てます。作成を希望する方は、地域包括支援センターか地区担当民生委員へご連絡ください。

★ 地域包括支援センターからのお願い ★

地域包括支援センターでは、高齢になっても安心して生活できる街づくりを目指し、高齢世帯の把握事業として訪問活動等を行っています。活動の一つとして3年に1度『高齢者アンケート』を計画しており、今年も65歳以上の1人暮らし世帯、75歳以上の高齢者のみの世帯に実施します。

7月～8月にかけて、各地区の民生委員または包括職員が「調査員証」を下げて訪問しますのでご協力をお願いいたします。ご不明な点がございましたらご連絡ください。



【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧(和)、川崎、富岡）

生活支援コーディネーターだより



是非ご参加下さい!

棚倉町子育て世帯訪問支援事業

訪問支援員養成講座のご案内

子育て世帯を応援する「訪問支援員」さんを養成する講座を開催します。

子育て世帯訪問支援事業は、家事や育児に不安を抱えている子育て家庭や支援の必要性が高い妊産婦のいるご家庭を「訪問支援員」さんが訪問し、家庭や育児のサポート・家庭が抱える不安や悩みの傾聴をし、養育環境を整えていく事を目的とした事業です。

訪問支援員さんって？

- 対象世帯を訪問し、家事・育児を応援します
- 利用者さんの代わりではなく、利用者さんと一緒に活動します
- 活動には守秘義務があります
- 1回の支援は1時間で、活動費が支給されます

※日時・内容 ※場所：棚倉町保健福祉センター ※受講料：無料 ※動きやすい服装でご参加下さい

日時	日 時	内 容	持ち物
1	7月30日(水) 午後1時30分 ～3時30分	■ 子育て世帯訪問支援事業について ■ 育児サポート① オムツ交換・着替え・沐浴・調乳方法について	・筆記用具 ・飲物
2	8月5日(火) 午前9時30分 ～正午	■ 育児サポート② 乳幼児の食事(調理実習)について	・筆記用具 ・飲物 ・エプロン ・三角巾
3	8月27日(水) 午前10時 ～正午	■ 救命救急・事故防止について 幼児安全法・短期講習 ■ 地域の子育て支援情報について	・筆記用具 ・飲物

お申し込み・お問い合わせ先 棚倉町健康福祉課 福祉係 ☎ 0247-33-2117

コミュニティカフェ ～カフェひなたぼっこ～

ひなたぼっこ(棚倉町協議体)が中心となり、4月5日(土)棚倉城跡茶室前スペースにて『カフェひなたぼっこ』を開催いたしました。

天候にも恵まれ、来場者は140人を越えました。折り紙サークルつるの会の方にもご協力いただき、来場した子ども達に風車の作り方を教えていただきました。

お花見やお城巡り、サイクリングなど様々な目的で棚倉を訪れた方との交流も、とても充実した時間となりました。次回は秋頃の開催を予定しています。



【お問い合わせ】 TEL 33-7811 生活支援コーディネーター担当：小林(愛)・小林(久)

ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～

棚倉町赤十字奉仕団



4月18日（金）棚倉町保健福祉センターにて、令和7年度総会が開催されました。総会後は、武田玲子氏（赤十字健康生活支援講習講師）を講師に招き『被災者に行える支援リラクゼーション』についてお話していただき、ロールプレイとして被災者の方とのコミュニケーションの取り方、ボディマッサージについて実践しました。

参加された方からは、「手のぬくもりを感じるだけで安心感がある」「癒された気持ちになる」との感想が聞かれました。

5月22日（木）矢祭町山村開発センターにて、令和7年度東白川方部赤十字奉仕団連絡協議会総会が行われ、棚倉町赤十字奉仕団から10名参加しました。総会では、令和6年度の活動報告と令和7年度の活動計画等について協議し、承認されました。

その後、研修会として石井邦男氏（福島地方気象台：気象情報官）を講師に招き、『気象予報から学ぶ防災～台風や集中豪雨から身を守るために～』が行われました。

近年で起きた災害事例をもとに、今後予想される温暖化の影響による台風や集中豪雨によって起こりうる災害について説明がありました。自分たちが住む地域の災害のリスクを知り、身を守るための知識や意識を持ち、訓練しておくことが重要とのことでした。

また、防災気象情報等を活用し、安全確保を最優先に行動するようにお話がありました。



～ボランティア団体の紹介～

傾聴ボランティア ほほえみ会

『ほほえみ会』では、個人宅を中心に傾聴（お話し相手）ボランティアを行っています。最近は近所付き合いも少なくなり、誰かとじっくりと話す機会が減ったりしていませんか？何気ない会話でも、誰かに話すことで気持ちがスッキリしたり、心が軽やかになる効果があるそうです。お宅への訪問はボランティア2名で伺います。

『ほほえみ会』では、傾聴ボランティアをお願いしたい方、ボランティアをしてみたい方、どちらも募集中です！興味のある方はボランティアセンターへお問い合わせください。



音声コードの会 たなぐら

視覚障がい者への情報環境の改善を図るため、平成16年3月に『音声コードの会たなぐら』を発足し、長年活動を続けています。

町の広報・社協だより・その他の生活に必要な情報等を音声コードに変換しハガキを作成、利用者へ送ることで視覚障がい者へ情報提供を行っています。作成したハガキをTellme（活字文書読み上げ装置）で読み込むことで、情報を読み上げてくれます。



いきいきくらぶボランティア 歌体操 たんぽぽ



6月10日、11日、12日の3日間、歌体操たんぽぽの皆さんが来ていただきました。聞き慣れた童謡や歌謡曲に合わせた体操をたくさん教えてくださいました。仲間と楽しく歌うことでリラックスができ、お口もよく動くので舌や口周りの筋肉を鍛えるのにも効果的です。ご自宅でも、普段やっている軽運動にぜひ歌を合わせてやってみましょう♪



4月から6月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

- ☆いきいきくらぶ：歌体操 たんぽぽ
 柵倉町食生活サポーターパブリカ
- ☆柵倉サウンドテーブルテニスクラブ
- ☆音声コードの会・たなぐら
- ☆傾聴ボランティアほほえみ会
- ☆手作り雑巾ボランティア：今井榮子様
- ☆買い物支援ツアー：ひなたぼっこ（柵倉町協議体）



ご協力ありがとうございました。

ボランティアをやってみたい、ボランティアに関心がある方はお問い合わせ下さい。
お問い合わせ：柵倉町社会福祉協議会 ボランティアセンター
0247-33-2623 担当：小林（愛）

お知らせコーナー

令和7年度 在宅医療介護連携推進事業 / 令和7年度地域共生社会づくり推進事業

講演会『脳科学からみた認知症』 来場者募集

住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい暮らしを続けたい…。そのためには医療と介護の連携が重要です。在宅医療や介護について理解を深めることを目的に、福島県社会福祉協議会地域共生社会づくり推進事業との共催で講演会を開催いたします。

令和7年度棚倉町在宅医療介護連携推進事業
令和7年度地域共生社会づくり推進事業

講演会
「脳科学からみた認知症」

講師 恩蔵 絢子氏
(脳科学者)
認知症と診断されたお母様との日常はNHKスペシャルで放送され反響を呼びました。脳科学者として、船として、認知症とともに生きる人との関わりについてお話しいただきます。

日時 令和7年 8月 1日 (金)
13:30～15:30

会場 棚倉町文化センター
リハーサル室

申込締切 令和7年7月25日(金)

お申し込み、お問い合わせは
棚倉町地域包括支援センター ☎0247-33-7811
主催 棚倉町社会福祉協議会
共催 棚倉町健康福祉課 福島県社会福祉協議会

★内容★

講師にお招きする脳科学者の恩蔵絢子氏はお母さまが認知症と診断されたことをきっかけに介護と向き合い、時に迷い悩みながらも一緒に過ごした日常はNHKスペシャルで放送され反響を呼びました。

脳の専門家として、娘として認知症とともに生きる人との関わりについてお話いただきます。

たとえ認知症になっても
ずっと変わらないその人らしさ…
みなさまの心にも響く素敵なお話です
ぜひ、ご参加ください！

《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午(祝祭日の場合は翌日)
7月14日 8月12日 9月8日 10月14日 11月10日
12月8日 1月13日 2月9日 3月9日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日午前10時30分～午後3時(相談時間30分程度)
7月17日 8月21日 9月18日 10月16日 11月20日
12月18日 1月15日 2月19日 3月19日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時～17時まで
当日 9時～12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。
車椅子の疑似体験(講習会等)に利用したい方にもお貸しいたします。
お気軽にお問合せください。【棚倉町社会福祉協議会 ☎33-2623】

